

# PTAJami

総社南高校 PTA 新聞

第 9 号

2022 年 12 月 12 日号  
編集・発行  
総社南高校 PTA

岡山県立総社南高等学校  
〒719-1132 岡山県総社市三輪 626-1  
Tel : 0866-93-6811 (代表)  
E-mail : sojam19@pref.okayama.jp

## ご挨拶

PTA 会長 白神 由美



令和4年度PTA会長を務めさせて頂いております白神由美と申します。

平素より、総社南高等学校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルス感染症の収束の兆しは見えず、様々な制約の中でのスタートとなりましたが、感染対策をして少しずつ従来のPTA活動を行うことができております。

5月には、3年ぶりに対面でのPTA総会を行うことができ、PTA活動内容や学校の情報を直接お伝えできた事、大変うれしく思っています。そして、7月26日には第64回中国・四国地区PTA連合会 愛媛大会が『笑媛から始まる絆づくり』と題して行われました。オンラインでの参加となりましたが、コロナ禍で沈みがちな社会世相の中、“そんな時こそ笑顔で困難を乗り越ろう”と一丸となって大会が行われており、良い刺激をもらう事ができました。来年度は、岡山大会が『集まればここはれば晴れの国』と題して行われます。岡山県の晴れ国のパワーを伝える事ができる大会になるよう、協力していきたいと思っております。

そして、学校行事最大のイベントである【南翔祭】は一般公開での開催となりましたが、昨年のDVD作成が好評でしたので、皆様にアンケートを取り、今年度も作成する事になりました。予算の関係で役員も参加することになり、とても貴重な体験をさせて頂きました。感染対策をしながら、積極的に考え行動をしている生徒たちを見て力強さを感じるとともに、生徒たちの自主性を重んじ陰ながら支えて下さっている校長先生をはじめ諸先生方にとっても感謝しております。

新型コロナウイルスによる活動制限が徐々に解除されていく中で、withコロナを目指し、学校、地域、家庭の連携による活動や信頼関係を深め、新たな時代に即したPTA活動の推進などを通して、子供達の笑顔が溢れる学校運営のお手伝いや環境づくりを目指したいと思っております。

今後もPTA活動にご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## ～ コロナ禍の2年間で振り返って～

校長 秋山 宏



岡山県立総社南高等学校に着任して、2年目となりました。713名の生徒、70名の教職員とともに毎日、充実した学校生活を過ごしています。生徒たちは明るく、素直、活発であり、教職員も前向きで熱心です。

そして、日々、保護者の皆様や地域の方々温かく学校を支えていただいていることに感謝申し上げます。この2年間で振り返ってみますと、正体不明のウイルス、当初は具体的な対策もわからず、悪戦苦闘の日々が思い返されます。街頭から「マスク」、「消毒用アルコール」が姿を消しました。学校では、長期にわたる臨時休校、「密」を意識した新しい生活様式のもと、日々の教育活動の多くが中止、もしくは延期となり、学びの保障が危うくなりました。学びを止めないために、国、県が一丸となって、各学校のICT整備が急速かつ前倒的に導入され、「対面指導と遠隔・オンライン教育」という授業形態が一気に普及していきましました。

このような中、PTA活動でも白神由美新会長のもと、新たな試みもできました。南翔祭では、新型コロナウイルス感染症の対策を十分に行い、入場者数に制限はありましたが、多くの保護者に生徒の活躍をリアルで応援していただくことができました。また、昨年度に引き続き、3日間にわたる南翔祭の様子を撮影専門業者とPTAが協働して行うという新たな試みにも挑戦しました。PTA役員の方と相談しながら何ができるかをその都度、協議していく大切さを感じました。

さて、本校は、昭和61年に新設され、3年後には創立40周年を迎えます。生徒たちは明るく、何事にも積極的に取り組み、力強く勢いのある学校、という校風です。

教職員一同、お子様の成長と進路実現を目指し、誠心誠意努力する所存です。しかしながら、よりよい教育はご家庭と学校との緊密な連携と相互の十分な理解が不可欠です。

次代を担う若い世代が豊かな未来を拓くことができるよう、安心・安全に教育活動ができ、我々の想像を超えた持続可能な社会を築いてもらえることを願っています。

今後ともPTA活動に温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 教職員紹介

1年団



2年団



3年団



管理職・事務

